

『読売新聞』平成25年4月25日付で掲載されました！！

# 天下の名泉 関平鉱泉



霧島市関平鉱泉販売所 所長 武田 繁博氏に聞く

「関平温泉、関平鉱泉の概要と歴史をお聞かせください。」  
 今から180年ほど前の1832年(天保3年)に、この牧園に住む武士・原田丑太郎が神のお告げにより探し歩き、霧島山の南麓の渓谷の中に関平鉱泉の源泉を発見したという伝説が残っています。昔からの言い伝えでは、林業関係者が怪我をしたら必ず関平鉱泉に行つていたということですが、水を汲みに行く人も多かったようですが、何しろ谷底にあり、ため危険で労力が要ることから、昭和51年に当時の牧園町長が一念発起し、町の福祉事業の一環として「関平鉱泉水」の名で販売を開始しました。このころは量り売りでしたが、昭和57年に製造プラントを、昭和63年には第二製造プラントを建設し、さらに平成9年に新プラントを建設して箱商品、ペットボトル商品を展開してきました。現在では20リットルと10リットルの箱商品、2リットルと500ミリリットルのペットボトル商品の4種類を販売しています。



まろやかに飲みやすい関平鉱泉

「関平温泉、関平鉱泉の概要と歴史をお聞かせください。」  
 現在、湧出量は1日50トンで、35トンは飲み水として、15トンは温泉に利用しています。関平鉱泉水の特徴をお聞かせください。  
 まず硬度は82で、中硬水に分類されます。外国の水に比べると低いです。日本ではかなり硬いほうです。ナトリウムやカリウム、マグネシウム、カルシウムなどのミネラルがバランスよく含まれているのが特徴で、特に際立っているのはマグネシウムとカルシウムの含有比率が1対1で、皮膚の保湿作用があります。そのため、化粧品メーカーが全国の名水を探し回った末、化粧品シリーズに使っていただいているほどです。また、無味無臭で、まろやかに飲みやすいのも特徴のひとつで、焼酎製造にも使っていたといいます。



関平温泉外観

## 霧島の大自然の恵み

「関平温泉についてはいかがですか。」  
 関平温泉は天然温泉かけ流しで、全国から多くの方が訪れます。温泉施設は大衆風呂と貸切風呂(予約制)があり、大衆風呂は石張りの浴槽で、関平温泉と新床温泉から引いた泉質の異なる2種類の湯を楽しむことができます。貸切風呂は2部屋あり、それぞれ露天風呂と内湯を楽しめます。特に露天風呂は絶景の霧島連山を望むことができます。中岳連山を望むことができると、ロケーションも良く、開放感を味わいながらゆったりとした気分を時を過ごせます。また、休憩の部屋として東屋を設けており、食べ物、飲み物の持ち込みが自由で人気があります。

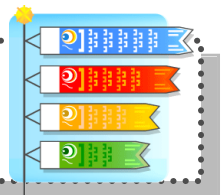
「霧島アートの森(3月20日〜6月30日)」に協力し、「霧島アートの森」が霧島神宮駅を発着とした行程の中に関平鉱泉販売所が組み込まれていますが、今後もさらに観光振興、地域活性化にも協力していく考えです。そのため、平成26年度には工場を建て替えるとともに、特産品協会と一緒になって、関平鉱泉水はもちろん地元の特産品を販売し、霧島市の観光の拠点となる施設を建設していきたいと考えています。駐車場も大型バスが駐車できるように広いスペースとなりますので、これを利用して様々なイベントが開催できるようにしていきたいです。

「霧島アートの森(3月20日〜6月30日)」に協力し、「霧島アートの森」が霧島神宮駅を発着とした行程の中に関平鉱泉販売所が組み込まれていますが、今後もさらに観光振興、地域活性化にも協力していく考えです。そのため、平成26年度には工場を建て替えるとともに、特産品協会と一緒になって、関平鉱泉水はもちろん地元の特産品を販売し、霧島市の観光の拠点となる施設を建設していきたいと考えています。駐車場も大型バスが駐車できるように広いスペースとなりますので、これを利用して様々なイベントが開催できるようにしていきたいです。

### 関平温泉発見から180年の歴史

## 関平だより

平成25年5月号



発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

5月の定休日は7日(火)と21日(火)です。

## 霧島の歳時記

5月。山々は新緑に覆われ、色鮮やかに咲く花とのコントラストが美しい季節です。霧島連山は、四季を通して楽しめますが、その中でも5月から6月のミヤマキリシマが开花する時期はオススメです。ミヤマキリシマは温度の関係で山腹から山頂に向かって咲きすすみ、この時期の霧島の山々はまるでジュウタンを敷き詰めたかのような素晴らしい光景となります。2011年1月、新燃岳(1421メートル)の噴火に伴って立ち入りが規制されていた霧島連山・中岳(1332メートル)中腹の「中岳中腹探勝路」は、4月初旬

県や霧島市の関係者が調査を行ったところ、滑りやすい場所の石を取り除いたり看板やロープを設置すれば、4月末にも開放できる可能性が出てきました。4月17日、県や霧島市の行政担当者や地元のガイドなどおよそ30人で、スコップなどで登山道に積もった灰や折れた木々などを取り除く作業を行い、ゴールデンウィーク初日の27日、約2年3カ月ぶりに一般開放され多くの登山客でにぎわいました。



中岳中腹より見た高千穂の峰(噴火前)火山れきに覆われ一時は全滅も危ぶまれましたが、ミヤマキリシマの群生も再生して花を咲かせています。



薄紫、紫、ピンク、白と色とりどりの花房が下がる藤棚は、幻想的な美しさです。

## 『第10回霧島市立和気公園藤まつり』

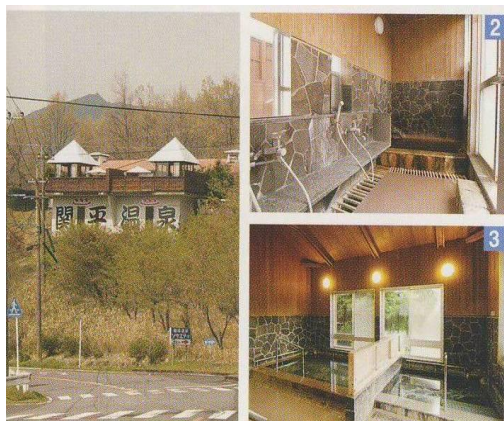
園内は、紫やピンク、白の藤の花が咲き乱れており、いい香りにいい景色で癒されます。和気公園の下には犬飼の滝という名所もありますよ！  
 お問い合わせ＝藤まつり実行委員会事務局  
 TEL＝0995-54-6410

開花状況自動案内電話  
**0570-020-223**  
050などのIP電話とPHSからはご利用いただけません

ナビダイヤル® 2次元コード対応携帯

## ニ ュ ー ス 2

南九州のシティー情報誌『LEAP5月号 Gw&おでかけガイド 2013』で紹介されました!!



1.2部屋ある貸切風呂の露天風呂。脱衣所にはミニ冷蔵庫も設置してあり、食べ物の持ち込みも自由というから、工夫次第で楽しい時間が過ごせそう。パラソルとデッキチェアが開放感を演出する。予約優先 2.貸切風呂の内湯。貸切湯の源泉は新床の湯 3.大衆風呂では関平温泉と新床の湯、両方が楽しめる。古くからキズへの効能が伝えられているが、最近では美人の湯としても評判

### 関平温泉

パラソルとデッキチェアで優雅な気分



### 関平鉱泉

天下の名泉・関平鉱泉は、ここから湧き出していた!

→ リープ5月号表紙



「LEAP(リープ)」は鹿児島に住む、時代感覚を先取りしたオシャレで遊び上手な読者をメインターゲットにした月刊のシティー情報誌です。書店、コンビニエンスストア、スーパーなどで販売しています。販売地域は、鹿児島県と宮崎県の一部です。発売元=南日本出版(株) 定価=330円(税込)



## 初夏の霧島、周遊の旅

ミヤマキリシマを愛でながらトレッキング!? アクセス簡単な霧島路で、温泉と自然に癒される

霧島連山は霧島エリア一帯にさまざまな恵みをもたらす山。中でも温泉は最たるもので、霧島一帯に数多くの名湯が軒を連ねる。各温泉とも甲乙付けがたいが、とりわけ地元に住む人々に愛されてきたのが「関平温泉」だ。江戸時代末期の天保3年(1832年)、原田丑太郎という武士が発見し、高い効能のうわさを聞きつけ多くの人が訪れるように。さらに昭和30年からは牧園町営(現在は霧島市営)となり、昭和52年からは飲用の温泉としての販売を始めた。つまり、関平鉱泉はめずらしい市営のミネラルウォーターなのだ。風情ある温泉施設も、入浴料300円、貸切風呂600円というリーズナブルさ。温泉に癒され、鉱泉水をお土産にして、連休中に体中で霧島の恵みを感じてリフレッシュしよう。

## ニ ュ ー ス 3

『霧島春まつり 2013』 関平鉱泉水をPR!!



▲ 関平鉱泉水販売ブース

平成 25 年 4 月 20 日 (土)、4 月 21 日 (日) の両日、宮崎県都城市の霧島ファクトリーガーデンで開催された宮崎の食を中心とした物産市「～ふるさと九州の‘うまいもの’が大集合～ 霧島春まつり 2013」で関平鉱泉水の販売・試飲 PR をしました。2 日間で約 1,800 名の来場者へ関平鉱泉水を試飲して頂きました。

## お 客 様 の 声

【お便り】

ご意見

いつも美味しい水を提供に下さるありがとうございます。お茶には、今は山ほどミネラルウォーターの種類がありますがやはり昔からなじみ深い味と天然の「関平のお水」にお世話になります。長年飲んでるとお肌がすべすべ、体が一番必要な大切なものを飲むのとお腹取りたいのは有難い。

▲ 鹿児島県 A・Tさん 30代 女性

ご意見 お礼

関平鉱泉水を飲み始めて約15年になります。以前は胃腸の調子が悪かったが、次第良くなり、現在では鉱泉水なしでは生活出来なくなっています。今後も飲み続けたいと思います。

▲ 宮崎県 K・Hさん 70代 男性

ご意見

この鉱泉水の水を飲んでから病気がよくなりました。肝臓の値が少しづつですがよくなっています。医師もビックリしていました。毎月、家族から送ってもらっています。この鉱泉水は本当にいいと思います。

▲ 大阪府 S・Fさん 50代 男性

ご意見

私は42歳のときに心筋梗塞になりました。毎日2リットル以上水を飲むようにしています。関平の水は20年以上お飲みしてはいますが、だいたい日に500cc未満くらいは関平を2リットル以上飲んで心臓病も若くして今は調子が良いので関平の水には自分には真より入るなものです。入院時も持参します。

▲ 鹿児島県 H・Hさん 40代 女性

※ 薬事法に関する注意書き：この情報は、病気が『必ず』治るといいう話ではございません。あくまでもこんなことがあったという『情報』です。

## 編集者のひとりごと

先日、お客様から「関平鉱泉水 100箱を利用していますが、鉱泉水が黄色く変色しています。」というお電話がありました。早速、ご自宅へ伺い鉱泉水を確認したところ、その方は、100箱から500mlペットボトルに移してお使いでペットボトルの内側に黄緑色の“ノリ”のようなものが付着していました。鉱泉水が変色していたのではなく、移して使うペットボトルに付着したノリが原因でした。おいしく飲んでいただきたいので、ボトルをこまめに取り替えていただくようお願いいたします。できれば底まで手が届いて洗えるものをお使いください。